

平成 24 年 3 月期 第 3 四半期連結決算概要

1. 連結決算実績 (23 年 4 月～23 年 12 月)

(1) 全体概要 (23 年 12 月末現在連結会社数：連結子会社 64 社、持分法適用関連会社 5 社) (単位：百万 m³、億円、円)

	当四半期	前年同期	増 減	増減率(%)	(参考)個別決算
ガ ス 販 売 量	10,383	10,392	△ 9	△ 0.1	9,371
売 上 高	11,699	10,685	1,014	9.5	10,192
営 業 利 益	69	682	△ 613	△ 89.8	△ 139
経 常 利 益	52	681	△ 629	△ 92.4	△ 65
四 半 期 純 利 益	△ 10	412	△ 422	—	△ 63
1 株 当 たり 四 半 期 純 利 益	△ 0.41	15.40	△ 15.81	—	△ 2.45
1 株 当 たり 純 資 産	305.42	320.70	△ 15.28	△ 4.8	250.07

(注) 1株当たり純資産は23年3月期末との比較

<当四半期決算のポイント>増収は2期連続、減益は3期ぶり。売上高は歴代1位(これまでの過去最高はH20)。

- ガス販売量は、工業用需要が発電用需要増等により増加したものの、気温影響による家庭用需要の減少及び震災・省エネ影響等による既存設備の稼働減に伴う業務用需要の減少等により、0.1%減少しました。売上高は、原油価格上昇に伴う原料費調整制度による売上単価増(713億円)等により、都市ガス売上高が9.3%増の8,593億円となったことに加え、震災影響及び扇島パワーステーション2号機の稼働(22年7月稼働開始)等に伴いその他エネルギー(電力)売上高が195億円増加したこと等から、9.5%増の1兆1,699億円となりました。
- 営業費用は、ガス原材料費が原油高の影響により1,147億円増加したこと、及び退職給付数理計算上の差異の負担増(169億円)があったこと等により、16.3%増の1兆1,629億円となりました。この結果、営業利益は89.8%減の69億円となり、これに営業外損益を加減算し、経常利益は92.4%減の52億円となりました。
- これに加え、投資有価証券評価損57億円(前年同期は計上なし)を特別損失として計上し、法人税等を計上した結果、△10億円の四半期純損失となりました。

(2) ガス販売量(販売量は45MJ/m³表記)

	当四半期	前年同期	増 減	増減率(%)		
お 客 さ ま 件 数	千件	10,809	10,700	109	1.0	
ガ ス 販 売 量	家 庭 用	百万 m ³	2,074	2,133	△ 59	△ 2.8
	業 務 用	百万 m ³	1,950	2,209	△ 259	△ 11.7
	工 業 用	百万 m ³	4,960	4,631	329	7.1
	計	百万 m ³	6,910	6,840	70	1.0
	他 事 業 者 向 供 給	百万 m ³	1,399	1,419	△ 20	△ 1.4
合 計	百万 m ³	10,383	10,392	△ 9	△ 0.1	
平 均 気 温	℃	19.7	20.0	△ 0.3	—	

- 家庭用需要は、春先の平均気温が前年同期に比べて高く推移した影響で給湯・暖房需要が減少したこと等により2.8%減少しました。
- 業務用需要は、夏場の平均気温が前年同期に比べて低く推移した影響で空調需要が減少したことに加え、震災及び省エネ影響による既存設備の稼働減等に伴い11.7%減少しました。
- 工業用需要は、既存設備の稼働増に加え、震災影響及び扇島パワーステーション2号機稼働に伴い発電用需要が増加したこと等により7.1%増加しました。
- 他事業者向供給は、供給先事業者の需要減等により1.4%減少しました。

(3) 収支概要(都市ガス以外の内訳は「(4)部門別の概況」参照。全社費用は各事業に配賦不能の営業費用) (単位：億円)

収 益		増 減	増減率(%)	費 用		増 減	増減率(%)	
都 市 ガ ス	8,593	734	9.3	都 市 ガ ス	原 材 料 費	5,413	1,147	26.9
	都 市 ガ ス 以 外	4,801	590	14.0	そ の 他	2,948	134	4.7
					計	8,362	1,281	18.1
都 市 ガ ス 以 外	4,801	590	14.0	都 市 ガ ス 以 外	4,647	643	16.1	
事 業 間 内 部 消 去	△ 1,695	△ 310	—	全 社 費 用	337	22	6.9	
売 上 高	11,699	1,014	9.5	事 業 間 内 部 消 去	△ 1,717	△ 318	—	
営 業 外 収 益	113	△ 28	△ 19.4	営 業 費 用	11,629	1,627	16.3	
特 別 利 益	—	—	—	営 業 利 益	69	△ 613	△ 89.8	
				営 業 外 費 用	131	△ 11	△ 7.7	
				経 常 利 益	52	△ 629	△ 92.4	
				特 別 損 失	57	57	—	
				四 半 期 純 利 益	△ 10	△ 422	—	

(4) 部門別の概況 (単位：億円)

	売 上 高				セグメント利益				
	当四半期	前年同期	増 減	増減率(%)	当四半期	前年同期	増 減	増減率(%)	
都 市 ガ ス	8,593	7,859	734	9.3	230	777	△ 547	△ 70.3	
都 市 ガ ス 以 外	器具及びガス工事	1,292	1,218	74	6.1	18	20	△ 2	△ 7.7
	その他エネルギー	2,100	1,607	493	30.7	57	80	△ 23	△ 28.7
	不 動 産	222	248	△ 26	△ 10.3	36	50	△ 14	△ 27.9
そ の 他	1,186	1,137	49	4.3	41	56	△ 15	△ 26.0	
都 市 ガ ス 以 外	4,801	4,211	590	14.0	154	207	△ 53	△ 25.7	

(注) 売上高には事業間の内部取引を含んでおり、セグメント利益の算出には配賦不能営業費用を含んでいません。

(5) 主要計数

	当四半期	前年同期	増 減	増減率(%)
原 油 価 格 (\$/bbl)	113.11	79.72	33.39	41.9
為 替 レ ー ト (円/\$)	78.98	86.85	△ 7.87	△ 9.1
設 備 投 資 (億 円)	897	977	△ 80	△ 8.1
有 利 子 負 債 (億 円)	6,871	5,841	1,030	17.6
そ の 他 有 価 証 券 評 価 益 (億 円)	175	233	△ 58	△ 25.0
営 業 キャ ッ シ ュ ・ フ ロ ー (億 円)	1,084	1,510	△ 426	△ 28.2
R O A (%)	—	2.3	—	—
R O E (%)	—	5.1	—	—

(注1) 営業キャッシュ・フロー＝四半期純利益＋減価償却費等

(注2) 有利子負債、その他有価証券評価益は23年3月期末との比較

2. 通期(24年3月期)の業績予想

<業績予想のポイント>	
○ 業績予想は連結・個別ともに対前期「増収減益」の見通し。 (以下は、対前回(10/31発表時)業績予想)	
○ 連結業績予想は主に個別の業績予想の見直しに伴い、売上高は0.9%増加、経常利益は17.2%増加の見通し。	
○ 個別業績予想のうちガス販売量は、業務用・工業用の既存設備の稼働増等により0.7%増加の見通し。 円高の進行による原料価格下落に伴う原料費調整制度による売上単価減や、料金引下げの影響等はあるものの、ガス販売量の増加に伴う売上高の増等があり、ガス売上高は0.1%増加の見通し。また、附帯事業損益の改善等もあり、経常利益は20.9%増加の見通し。経常利益の増加はあるものの、税率の変更に伴う影響等により、当期純利益は前回予想と同額の見通し。	
○ 経済フレームは、1月以降原油価格110\$/bbl、為替レート80円/\$と想定(前回から変更なし)。	

(単位：百万m³、億円)

	連結決算					(参考)個別決算				
	通期 業績予想	対前期 増減	対前期 増減率(%)	対前回(10/31発表時) 増減	対前回(10/31発表時) 増減率(%)	通期 業績予想	対前期 増減	対前期 増減率(%)	対前回(10/31発表時) 増減	対前回(10/31発表時) 増減率(%)
ガ ス 販 売 量	14,850	105	0.7	123	0.8	13,458	17	0.1	99	0.7
売 上 高	17,290	1,938	12.6	150	0.9	15,200	1,902	14.3	170	1.1
都 市 ガ ス	12,790	1,420	12.5	48	0.4	11,890	1,174	11.0	10	0.1
	都 市 ガ ス 以 外	4,500	519	13.0	102	2.3	3,310	729	28.2	160
営 業 利 益	700	△ 524	△ 42.8	90	14.8	450	△ 438	△ 49.4	100	28.6
経 常 利 益	680	△ 535	△ 44.1	100	17.2	520	△ 471	△ 47.5	90	20.9
当 期 純 利 益	330	△ 624	△ 65.4	10	3.1	250	△ 424	△ 63.0	0	0.0

(注) 事業間の内部取引高は都市ガス以外の欄で調整しています。

<前提となる経済フレーム>

	今回 通期見通し	対前期		対前回(10/31発表時)	
		増減	増減率(%)	増減	増減率(%)
原 油 価 格 (\$/bbl)	112.33	28.18	33.5	0.37	0.3
為 替 レ ー ト (円/\$)	79.24	△ 6.50	△ 7.6	△ 0.64	△ 0.8

(注1) 原油価格：前期実績84.15\$/bbl、前回見通し111.96\$/bbl 原油+1\$/bblの4Qへの収支影響：△3億円(売上高0億円、原料費3億円)

(注2) 為替レート：前期実績85.74円/\$、前回見通し79.88円/\$ 為替+1円/\$の4Qへの収支影響：△15億円(売上高6億円、原料費21億円)